

保土ヶ谷保育園

30平成年度

月間指導計画 (5月)

0歳児 ひよこ組

園長印

大目秀

担任印

高橋

小松

藤田

ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の生活リズムを大切に、安心して過ごせるようにする。 保育者に見守られながら、ふれあい遊びや、興味を持った玩具で機嫌よく遊ぶ。 	行事	歯科検診 懇談会 避難訓練 身体測定	長時間保育	<ul style="list-style-type: none"> 異年齢の友だちと一緒に遊ぶ中で、危険の無いよう見守っていく。 	家庭連携	<ul style="list-style-type: none"> 連休明けで疲れが出やすい時期なので、健康状態については園と家庭での様子を知らせあって、連絡を十分に取合う。 	自己評価	<ul style="list-style-type: none"> 甘えや欲求に丁寧に応えることで安心して過ごせ、大型連休明けも普段通りの生活ができていた。 担任保育者全員で、子どもの様子を話し合うことで、一人ひとりの対応を把握して取り組み、保育室全体で楽しい雰囲気作りができた。 今までできなかったことができるようになり、予想外の危険が伴ってきたので、事故のないよう先を見据えた環境作りや、取り組みができた。
今月の内容(養護・教育)		環境構成			配慮事項		取り組みの状況と保育士の振り返り		
<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の心身の発達や健康状態をしっかり把握し、個々のペースで過ごせるようにする。 寒暖差が激しい時期なので、室内の温度・湿度の調節を行い、快適に過ごせるようにする。 睡眠時(SDIS)の予防に努め、安全に十分眠れるよう配慮する。 保育者とふれあいながら、興味のある玩具で機嫌良く遊ぶ。 出来る限り散歩に出掛け、初夏の気持ち良い外気に触れる。 		<ul style="list-style-type: none"> 生活や遊びの場を、安全を踏まえたうえで整理し、清潔を保つよう心掛ける。 気温に応じて、衣服の調節をする。 家庭的な雰囲気作りを心掛ける。 子どもたちの興味に応じた玩具を準備する。 ハイハイやつかまり立ち、独り歩きが十分できるような設定をすると共に、安全確認をしっかりを行い、楽しく遊べるよう心掛ける。 散歩先は月齢を考え、無理なく行ける場所を考える。 			<ul style="list-style-type: none"> 連休明けで疲れが出やすく、生活リズムも崩れやすい時期なので、健康状態には十分目を配る。 一人一人の睡眠リズムを把握し、心地よく睡眠がとれるようにする。 スキンシップに心掛け、甘えを充分受け止めて一日楽しく過ごせるよう配慮する。 発達の状況を見て、個々に合った遊びを提供していく。 		<ul style="list-style-type: none"> 甘えや欲求に丁寧に応えることで安心して過ごせ、大型連休明けも普段通りの生活ができていた。 担任保育者全員で、子どもの様子を話し合うことで、一人ひとりの対応を把握して取り組み、保育室全体で楽しい雰囲気作りができた。 今までできなかったことができるようになり、予想外の危険が伴ってきたので、事故のないよう先を見据えた環境作りや、取り組みができた。 		